

「TSMC」日本工場進出に関わる取引先調査（2024 年）

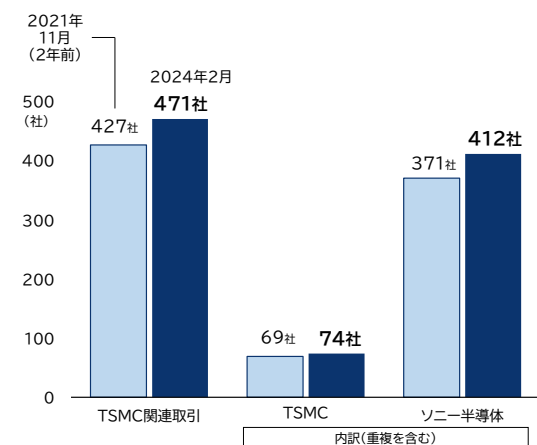
「TSMC」関連取引、社数 2 年で 1 割増 地元「九州」は微増 取引企業は関東地方に集中

「半導体サプライチェーン」参入障壁の高さが課題、基幹産業化へのカギ握る

半導体受託生産で世界最大手の台湾・TSMC が熊本県に建設した工場が 2 月 24 日に開所した。熊本県内では TSMC や関連企業の従業員を対象とした住宅・不動産需要や小売需要、建設需要が高まっている。既に TSMC 第二工場の建設も決定しており、地元九州を中心に、工場就労者の増加による日用品や食品需要の増加、人材派遣・紹介の活発化など経済波及効果に対する期待度は高い。

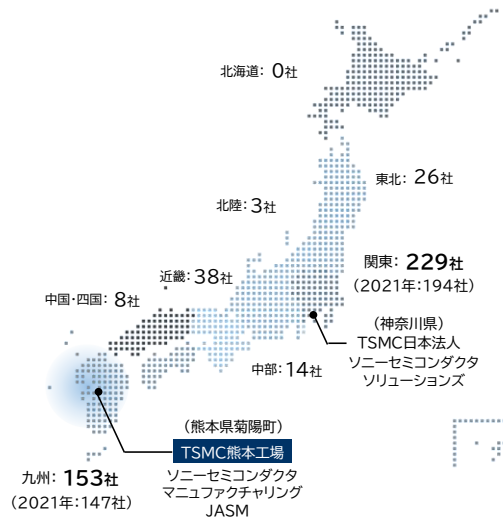
ただ、TSMC グループなどと取引を行う企業数は、九州地方ではほとんど横ばいで推移した。半面、東京などに本社を置く企業を中心に増加し、取引内容でも半導体素材などを多く取り扱う企業が多いなど、取引内容にも差異がみられた。半導体産業に関連したサプライチェーン網への参入障壁が高いことも要因とみられ、九州外の企業に取引が集中している点に課題が残る。熊本県を中心とした素材や部材のサプライチェーンの構築が、半導体産業が九州の基幹産業として大きく発展するためのカギを握るとみられる。

TSMC 関連取引社数 推移



[注1] 「TSMC」はJASM社など同社日本人を含む
[注2] 「ソニー半導体」は、ソニーセミコンダクタソリューションズおよびソニーセミコンダクタマニュファクチャリングの2社

地域別 TSMC 関連取引企業数



[注 1] 保有する企業データベースを基に TSMC 社およびソニーセミコンダクタマニュファクチャリング (SCM 社)、ソニーセミコンダクタソリューションズ (SCM 社) の 3 社を対象に、取引のある国内企業について調査・分析を行った

[注 2] TSMC : 台湾積體電路製造股份有限公司(TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING COMPANY LIMITED)。なお、Japan Advanced Semiconductor Manufacturing(株) (JASM 社) 社ほか複数の同社国内法人を含む

株式会社帝国データバンク 情報統括部長 藤井 俊

【問い合わせ先】 飯島 大介 03-5919-9343 (直通) daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

情報統括部: tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

「TSMC」関連取引、全国に 471 社 2 年で 1 割増

半導体受託生産の世界最大手、台湾積体回路製造（TSMC）が日本初の工場を熊本県に開所し、国内の半導体サプライチェーンが活発化している。TSMC のほか、JASM など同社の日本法人（グループ）、TSMC と関連の深いソニー半導体グループ関連企業と取引を行う企業は、全国で 471 社判明した。2 年前の調査時点（2021 年 11 月：427 社）に比べて 44 社・10.3%増加した。

このうち、取引先別では TSMC グループを取引先とする企業が 74 社、ソニー半導体と取引を行う企業が 412 社だった。TSMC、ソニー半導体企業ともに取引する企業も 15 社判明した。TSMC 向けの取引社数は伸び悩んだものの、同社熊本工場に隣接し、スマートフォンなどに使われる画像センサーを生産するソニー半導体向け取引が大幅に伸長した。

業種別では「製造業」が最も多く 152 社で、2 年前（144 社）から 8 社・5.6%増加したほか、「卸売業」（140 社）も 11 社・8.5%増加した。最も増加したのは「サービス業」（131 社）で、2 年前（109 社）に比べて 22 社・20.2%の大幅増加となった。サービス業では「受託開発ソフトウェア」や「労働者派遣」「機械設計業」で多く、取引内容では大規模集積回路（LSI）の設計・開発業務の受託、技術セールスパーソンをはじめとした人材派遣などの内容が特に目立った。

取引企業を地域別にみると、最も多いのは「関東」（229 社）で、「九州」は全国で 2 番目に多い 153 社となった。「東北」など他地域ではいずれも 50 社未満にとどまり、関東と九州の 2 地域における企業が取引に参画していた。ただ、2 年前と比較した社数の増加率は、「九州」が 6 社・4.1%の増加にとどまり、東京を中心とした「関東」（194 社→229 社）の 35 社・18.0%増に比べると低水準にとどまった。関東地方の企業では、シリコンウェハーなど半導体素材の提供や電子部品、半導体部材の生産装置製造といった企業が中心で、九州ではプラント建設のほか、廃水処理、クリーンルーム用品など消耗品（サプライ品）の供給といった内容が目立った。九州では取引社数が増加したものの、TSMC グループを頂点とした半導体サプライチェーンの構築は道半ばといえそうだ。

業種別 TSMC 関連取引企業数

TSMC関連取引					
	2021年	2024年	2021年比		
		(社数)	(社数)	(%)	
建設業	28	30	+2	+7.1%	
製造業	144	152	+8	+5.6%	
卸売業	129	140	+11	+8.5%	
小売業	4	4	±0	±0%	
運輸・通信業	7	9	+2	+28.6%	
サービス業	109	131	+22	+20.2%	
不動産業	2	2	±0	±0%	
その他	4	3	△1	△25.0%	

製造業(152社)			卸売業(140社)		
業種詳細別			業種詳細別		
上位3業種	1	半導体製造装置製造 28社	1	産業用電気機械器具卸 58社	
	2	電気計測器製造 11社	2	精密機械器具卸 20社	
	3	その他電子応用装置製造 8社	3	特殊産業用機械器具卸 12社	

サービス業(131社)		
業種詳細別		
上位3業種	1	受託開発ソフトウェア 37社
	2	労働者派遣 20社
	3	機械設計業 11社